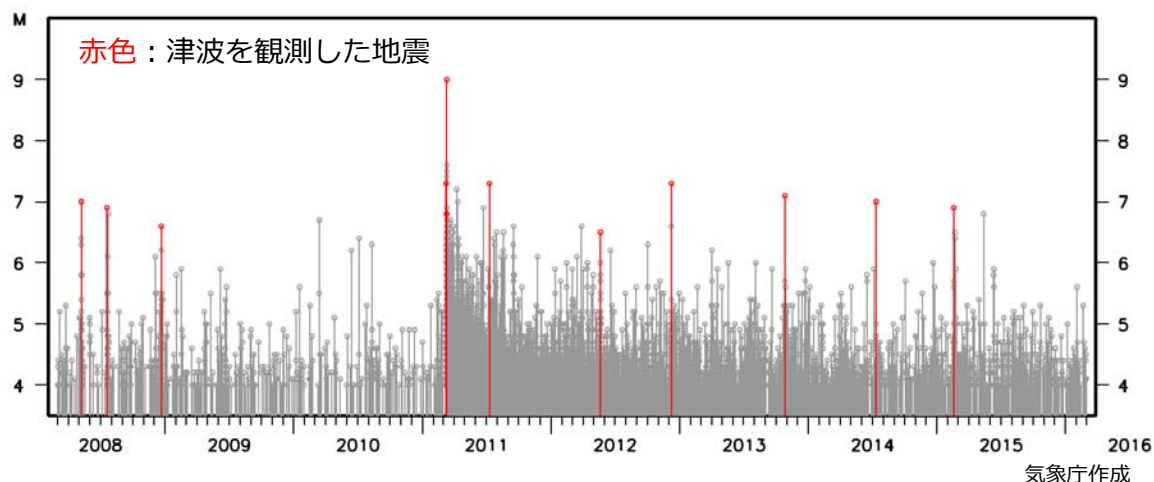
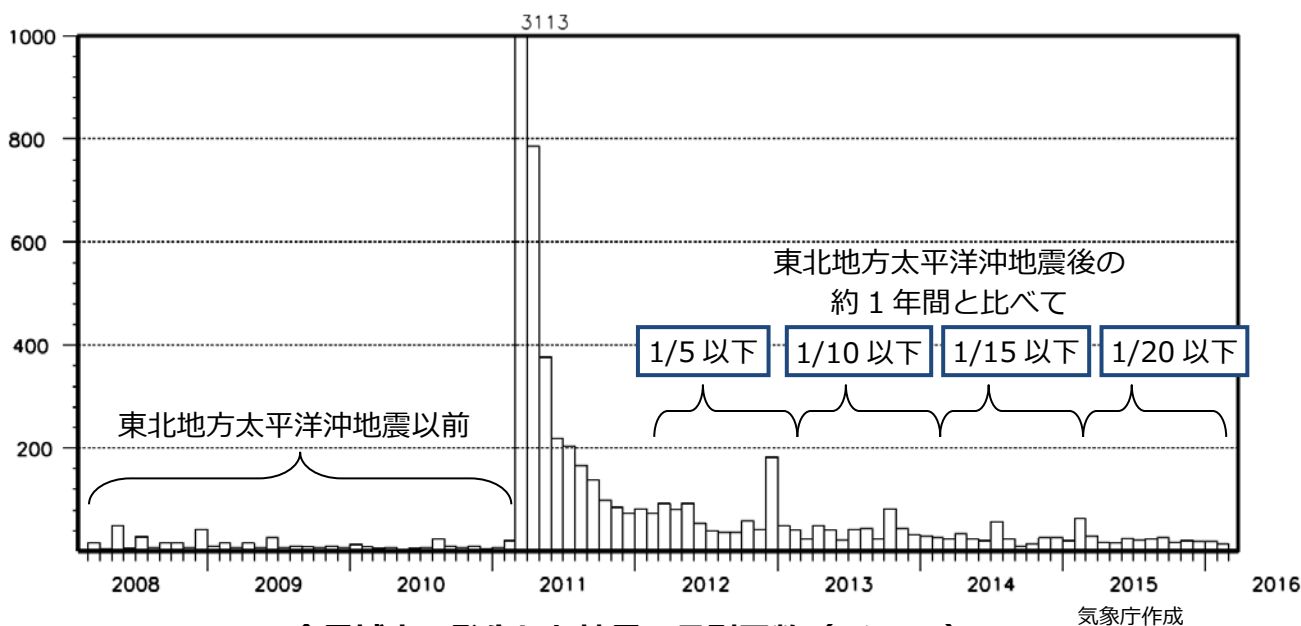


資料 1：東北地方太平洋沖地震の余震域における地震活動経過（2008 年～2016 年）



余震域内で発生したマグニチュード（M）4以上の地震のM－T図  
（縦軸にM、横軸に時間（T）として表示した図）

○余震活動は徐々に低下してきているが、M 7 前後の大きな地震や、津波を観測した地震は時折発生している。



余震域内で発生した地震の月別回数（M≥4.0）

○東北地方太平洋沖地震後の約 1 年間と比べて、その後の 1 年間では 5 分の 1 以下、2 年後からの 1 年間では 10 分の 1 以下、3 年後からの 1 年間では 15 分の 1 以下、4 年後からの 1 年間では 20 分の 1 以下にまで減少してきているものの、東北地方太平洋沖地震前の地震活動状況と比べて依然として活発な状況にある。